

安曇野市制施行 20 周年記念事業 実施計画書

実施期間：令和 7 年 1 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日



令和 7 年 3 月
安曇野市

目次

1. 記念事業の基本コンセプト.....	- 1 -
2. 記念事業実施期間.....	- 1 -
3. 記念事業の構成.....	- 1 -
4. 市民提案事業補助金について.....	- 2 -
5. 実施計画策定の組織体系.....	- 2 -
6. 記念事業（主要事業）.....	- 3 -
(1) 特別事業（市主催）.....	- 4 -
(2) 冠事業（市主催）.....	- 6 -
7. 記念事業カレンダー.....	- 8 -
8. 個別事業実施計画書.....	- 12 -
9. 設置要領.....	- 44 -

※本計画書に掲載している内容、開催時期等は予定であり、今後変更となる可能性があります。

1. 記念事業の基本コンセプト

安曇野市は令和 7 年 10 月 1 日に市制施行 20 周年を迎える。この節目の年を市民の皆様と祝い、未来に向けた新たな出発点として記念事業を実施する。

記念事業は、安曇野が誇る自然、文化、歴史、産業や共生といった強みを内外に向けてアピールすると共に、市民の皆様が安曇野に愛着や誇りを持ち、幸せに暮らし続けることへの願いとして実施するものとする。

2. 記念事業実施期間

上記基本コンセプトを受け、記念事業実施期間は、令和 7 年 1 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日までとする。

上記期間中に実施する記念事業については「安曇野市制施行 20 周年記念」と付すこととする。

3. 記念事業の構成

事業区分	内 容
1 特別事業（市）	安曇野市制施行 20 周年を記念して、新たに実施する事業 例）祝賀記念式典、企画展覧会 など
2 冠事業（市）	「安曇野市制施行 20 周年記念」の冠を付して実施する事業。 20 周年として事業内容を拡大し、且つ内容が適当なもののみとし、例年と同様（同規模）のまま開催する事業は除く。
3 市民提案事業（補助）	上記「特別事業」「冠事業」の内容をもとに、市民の皆様が主体となり実施する活動を補助金により支援する事業。 詳細は「4 市民提案事業補助金について」を参照。

4. 市民提案事業補助金について

本補助金は、安曇野市制施行 20 周年を記念して新規または拡大して実施する部分のみを対象とし、その実施経費の 50 万円を上限とする。

○補助金の事前確認と本申請について

①令和 6 年 10 月～

市民提案事業補助金についての事前相談を行う

②令和 7 年 1 月～3 月末

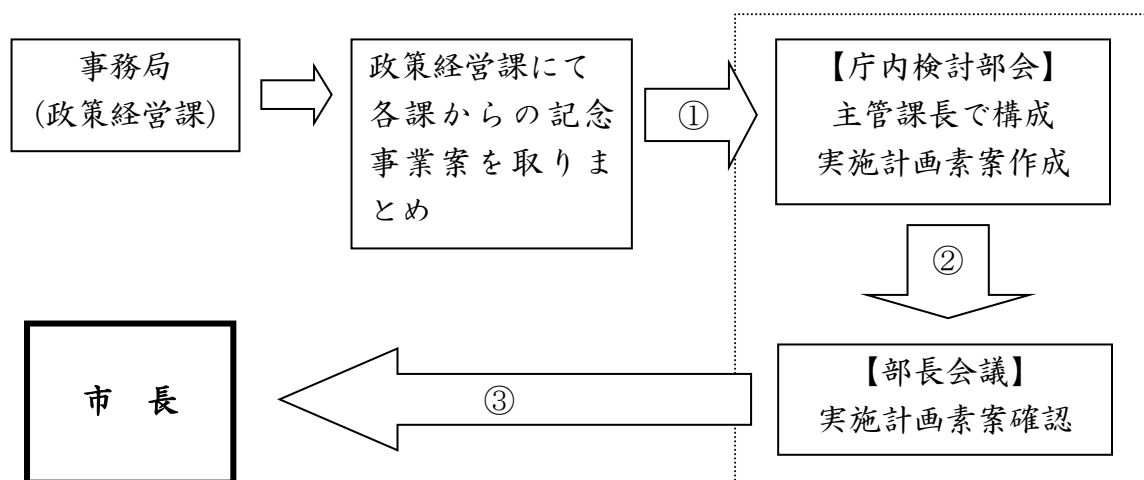
市民提案事業補助金を受けようとする事業について、事業内容、収支予算、団体概要等の事前確認を行う

③令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月末

補助金交付のための本申請※を行い、各団体にて事業を実施する

※本申請は令和 8 年 2 月末まで

5. 実施計画策定の組織体系



<実施計画策定の流れ>

- ①：政策経営課が取りまとめた事業案を庁内検討部会に諮り、素案を作成する。
- ②：①で作成された素案を部長会議で確認する。
- ③：市長へ実施計画案を提出する。
- ④：令和 7 年度当初予算へ事業費を計上する。

6. 記念事業（主要事業）

■ 安曇野市制施行 20 周年記念式典

記念式典を開催し、市制施行 20 周年を市民の皆様と祝い、市の一体感の醸成をさらに高めるとともに、未来に向けて安曇野をより一層 PR していく。

また、市制施行 20 周年を契機として、広く功労者・善行者等に対し感謝状等を贈呈するほか、市制 20 年の歩みを紹介する映像を作成し上映を行う。

- ☐ 開催日 令和 7 年 9 月 28 日（日）
- ☐ 会 場 安曇野市総合体育館（ANC アリーナ）

■ 小説『安曇野』復刊事業

完結 50 周年を迎えた小説『安曇野』を復刊し、市制施行 20 周年の節目の年に関係先に寄贈するほか、一般向けに販売することを通じて、「安曇野」の魅力向上や知名度発信、ブランド価値向上につなげる。

- ☐ 復刊お披露目・販売会 令和 7 年 3 月 2 日（日）
- ☐ 会 場 堀金総合体育館サブアリーナ

■ 戦後 80 年平和事業企画展・文書館後期企画展「手記 80 年の時を超えて」

平和の尊さを再認識すべく、令和 6 年度に市指定有形文化財に登録された「清澤洌文庫」の中から『暗黒日記』を取りあげるとともに、軍事郵便、雑誌「信濃不二」等、当時の人々の思いが綴られた手記を展示し、戦後 80 年を振り返る機会とする。

また、関連公演として「清澤洌『暗黒日記』市文化財指定記念講演会」と関連講座を開催する。

- ☐ 開催日 令和 7 年 9 月 14 日（日）～12 月 28 日（日）
- ☐ 会 場 安曇野市文書館

(1) 特別事業（市主催）

事業名	開催時期	開催場所	所管課	ページ
戦後 80 年平和事業 映画「ひろしま」 上映会	7 月 5 日	豊科公民館	総務課	13
戦後 80 年平和事業 知覧特攻平和会館 出張講話	8 月 2 日	豊科公民館	総務課	14
庁舎ライトアップ事業	令和 7 年	安曇野市役所本庁舎	財産管理課	15
小説『安曇野』復刊事業	3 月 2 日	堀金総合体育館	政策経営課	16
友好都市交流会	9 月 27 日	安曇野市内	政策経営課	17
記念アトラクション 及び番組招致	令和 7 年 11 月 ～ 令和 8 年 3 月	安曇野市内	政策経営課	18
安曇野市制施行 20 周年 記念式典	9 月 28 日	安曇野市総合体育館	秘書広報課	19
安曇野市制施行 20 周年 記念式典放映用等 動画制作	9 月 28 日	安曇野市総合体育館	秘書広報課	20
広報あつみの 「安曇野市制施行 20 周年 記念号」発行	9 月 28 日	—	秘書広報課	21

事業名	開催時期	開催場所	所管課	ページ
農業リーフレット作成	令和7年	—	農政課	22
安曇野市技能者褒賞	11月5日	安曇野市役所本庁舎	商工労政課	23
安曇野市小中学生 作文コンクール	4月～9月	安曇野市総合体育館	学校教育課	24
第7回田淵行男賞 写真作品公募	令和6年12月 ～ 令和7年10月	田淵行男記念館、穂高交流学习セ ンター、ニコンサロン東京、ニコ ンサロン大阪、市内小中学校	文化課	25
戦後80年平和事業企画展 「日中戦争、太平洋戦争下 の安曇野の人々」	8月2日～ 10月5日	豊科郷土博物館	文化課	26
令和7年度安曇野市美術 館 秋の特別展 あづみのガラス工房 40 周年記念展	8月30日～ 10月5日	安曇野市美術館	文化課	27
戦後80年平和事業企画 展・文書館後期企画展「手 記 80年の時を超えて」	9月14日～ 12月28日	安曇野市文書館	文化課	28
新田樹(木村伊兵衛賞受賞者) 「サハリン」展	令和7年12月 ～ 令和8年2月	田淵行男記念館	文化課	29

(2) 冠事業（市主催）

事業名	開催時期	開催場所	所管課	ページ
戦後 80 年平和事業 安曇野市 平和学習 広島平和記念式典参加事業成 果発表会及び平和トークディ スカッション	9 月 13 日	安曇野市役所本庁舎	総務課	30
令和 7 年度 安曇野市共生社会× 文化芸術フェスタ	10 月 4, 5 日	礪山公園芝生広場 研成ホール・研修室	人権共生課	31
令和 7 年度 安曇野市人権のつどい	12 月 6 日	豊科公民館	人権共生課	32
令和 7 年度 協働のまちづくり講演会	10 月 26 日	堀金総合体育館	地域づくり課	33
「光城山 1000 人 SAKURA プロジェクト」 事業	11 月 29 日 (予備日 30 日)	光城山登山口駐車場	地域づくり課	34
安曇野環境フェア 2025	10 月 4, 5 日	堀金総合体育館周辺施設 豊科公民館（予定）	環境課	35
被爆ピアノコンサート	9 月 6 日	豊科公民館	福祉課	36
認知症希望大使講演会 ～令和 7 年度安曇野市 オレンジキャンペーン～	11 月 8 日	堀金総合体育館	高齢者介護課	37

事業名	開催時期	開催場所	所管課	ページ
第 18 回安曇野花火	8 月 14 日	明科御宝田遊水池	観光課	38
安曇野 オリジナルフォトブック	10 月	—	観光課	39
第 11 回信州安曇野 ハーフマラソン	6 月 1 日	豊科南部総合公園 安曇野市総合体育館	スポーツ 推進課	40
令和 8 年 安曇野市二十歳の集い	令和 8 年 1 月 11 日	安曇野市総合体育館	生涯学習課	41
第 34 回信州安曇野薪能	8 月 23 日	明科龍門渕公園	文化課	42
熊井啓作品 記念上映会・講演会	9 月 13 日	豊科公民館	文化課	43

7. 記念事業カレンダー

○ 令和6年12月

開催時期	区分	事業名	開催場所
令和6年12月 ～ 令和7年10月	特別事業	第7回田淵行男賞写真作品公募	田淵行男記念館 他

○ 令和7年3月

開催時期	区分	事業名	開催場所
3月2日	特別事業	小説『安曇野』復刊事業	堀金総合体育館

○ 4月

開催時期	区分	事業名	開催場所
4月～9月	特別事業	安曇野市小中学生作文コンクール	安曇野市総合体育館

○ 6月

開催時期	区分	事業名	開催場所
6月1日	冠事業	第11回 信州安曇野ハーフマラソン	豊科南部総合公園 安曇野市総合体育館

○ 7月

開催時期	区分	事業名	開催場所
7月5日	特別事業	戦後80年平和事業 映画「ひろしま」上映会	豊科公民館

○ 8月

開催時期	区分	事業名	開催場所
8月2日	特別事業	戦後80年平和事業 知覧特攻平和会館 出張講話	豊科公民館
8月2日～ 10月5日	特別事業	戦後80年平和事業企画展 「日中戦争、太平洋戦争下の安曇野 の人々」	豊科郷土博物館
8月14日	冠事業	第18回安曇野花火	明科御宝田遊水池
8月23日	冠事業	第34回信州安曇野薪能	明科龍門淵公園
8月30日～ 10月5日	特別事業	令和7年度安曇野市美術館 秋の特別展 あづみのガラス工房 40周年記念展	安曇野市美術館

○ 9月

開催時期	区分	事業名	開催場所
9月6日	冠事業	被爆ピアノコンサート	豊科公民館
9月13日	冠事業	戦後80年平和事業 安曇野市平和学習 広島平和記念式典参加事業成果発表会 及び平和トークディスカッション	安曇野市役所本庁舎
9月13日	冠事業	熊井啓作品記念上映会・講演会	豊科公民館
9月14日～ 12月28日	特別事業	戦後80年平和事業企画展・文書館後 期企画展「手記 80年の時を超えて」	安曇野市文書館
9月27日	特別事業	友好都市交流会	安曇野市内
9月28日	特別事業	安曇野市制施行20周年記念式典	安曇野市総合体育館

○ 9 月

開催時期	区分	事業名	開催場所
9 月 28 日	特別事業	安曇野市制施行 20 周年記念式典 放映用等動画制作	安曇野市総合体育館
9 月 28 日	特別事業	広報あづみの 「安曇野市制施行 20 周年記念号」発行	—

○ 10 月

開催時期	区分	事業名	開催場所
10 月 4, 5 日	冠事業	令和 7 年度 安曇野市共生社会×文化芸術フェスタ	碌山公園芝生広場 研成ホール・研修室
10 月 4, 5 日	冠事業	安曇野環境フェア 2025	堀金総合体育館周辺施設 豊科公民館（予定）
10 月 26 日	冠事業	令和 7 年度 協働のまちづくり講演会	堀金総合体育館
10 月	冠事業	安曇野オリジナルフォトブック	—

○ 11 月

開催時期	区分	事業名	開催場所
11 月 5 日	特別事業	安曇野市技能者褒賞	安曇野市役所本庁舎
11 月 8 日	冠事業	認知症希望大使講演会 ～令和 7 年度安曇野市オレンジキャ ンペーン～	堀金総合体育館
11 月 29 日 (または 30 日)	冠事業	「光城山 1000 人 SAKURA プロジェクト」事業	光城山登山口駐車場
令和 7 年 11 月 ～ 令和 8 年 3 月	特別事業	記念アトラクション及び番組招致	安曇野市内

○ 12 月

開催時期	区分	事業名	開催場所
12 月 6 日	冠事業	令和 7 年度 安曇野市人権のつどい	豊科公民館
令和 7 年 12 月 ～ 令和 8 年 2 月	特別事業	新田樹（木村伊兵衛賞受賞者） 「サハリン」展	田淵行男記念館

○ 令和 8 年 1 月

開催時期	区分	事業名	開催場所
1 月 11 日	冠事業	令和 8 年 安曇野市二十歳の集い	安曇野市総合体育館

○ その他

開催時期	区分	事業名	開催場所
令和 7 年	特別事業	庁舎ライトアップ事業	安曇野市役所本庁舎
令和 7 年	特別事業	農業リーフレット作成	—

8. 個別事業実施計画書

個別事業計画書 目次

1 特別事業（市）	13
2 冠事業（市）	30

1 特別事業（市）

安曇野市制施行 20 周年記念事業

個別事業実施計画書

事業名	戦後 80 年平和事業 映画「ひろしま」上映会			
事業区分	1 特別事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	12	委託料	500	ポスター、チラシ作製費
	13	使用料及び 賃借料	150	DVD 借上料
	予算合計		650	
実施日	令和 7 年 7 月 5 日(土)		会場	豊科公民館
実施主体	安曇野市		課・事務局	総務課
全体概要	市制 20 周年と戦後 80 年を機に、安曇野市名誉市民である熊井啓監督が助監督だった時代に関わった作品「ひろしま」の上映を通じ、戦争の悲惨さや平和の大切さを学び、考え、戦争のない平和な世界を築いていくことの意識の高揚を図る目的として実施する。			
備考				

安曇野市制施行 20 周年記念事業

個別事業実施計画書

事業名	戦後 80 年平和事業 知覧特攻平和会館出張講話			
事業区分	1 特別事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	8	旅費	229	語り部旅費
	予算合計		229	
実施日	令和 7 年 8 月 2 日(土)		会場	豊科公民館
実施主体	安曇野市		課・事務局	総務課
全体概要	市制 20 周年と戦後 80 年を機に、知覧特攻平和会館から語り部の方に来ていただき、特攻の歴史背景や特攻隊員の遺書・手紙等の紹介、また特攻作戦により出撃した安曇野市出身の上原良司ほか出撃した方について解説していただき、特攻の史実について認識を深め、戦争の悲惨さと平和の尊さについて考える機会として実施する。			
備考				

安曇野市制施行 20 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	庁舎ライトアップ事業			
事業区分	1 特別事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	17	備品購入費	560	照明機器設置
	予算合計		560	
実施日	令和 7 年		会場	安曇野市役所本庁舎
実施主体	安曇野市		課・事務局	財産管理課
全体概要	市制施行 20 周年を契機に、各種の予防啓発活動を促す取り組みと連携することにより、市民の意識向上に期待ができる。また、昼間とは異なる魅力的な表情を見せる市庁舎のライトアップを多くの皆さまに楽しんでもいただくよう実施する。（LED 照明機材を購入する事業） <想定イベント一覧> ・世界禁煙デー …………… 5 月 31 日 ・男女共同参画週間 …………… 6 月 23 日～29 日 ・水の日 …………… 8 月 1 日 ・自殺対策防止週間 …………… 9 月 10 日～16 日 ・世界アルツハイマーデー …… 9 月 21 日 ・パープルリボン運動 ……… 11 月 12 日～25 日 ・障害者週間…………… 12 月 3 日～9 日 ・国際女性デー …………… 3 月 8 日 等			
備考				

安曇野市制施行 20 周年記念事業

個別事業実施計画書

事業名	小説『安曇野』復刊事業			
事業区分	1 特別事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	7	報償費	350	お披露目会の講師謝礼
	12	委託料	8,950	小説『安曇野』の復刊費用
	予算合計		9,300	
実施日	令和7年3月2日(日)		会場	堀金総合体育館
実施主体	安曇野市		課・事務局	政策経営課
全体概要	完結 50 周年を迎えた小説『安曇野』を復刊し、20 周年の節目の年に関係先に寄贈するほか、一般向けに販売することを通じて、「安曇野」の魅力向上や知名度発信、ブランド価値向上につなげる。			
備考				

安曇野市制施行 20 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	友好都市交流会			
事業区分	1 特別事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	7	報償費	400	友好都市への手土産、歓迎レセプション謝礼
	10	需用費	150	昼食懇談会の食糧費
	12	委託料	2,260	宿泊業務委託料
	予算合計		2,810	
実施日	令和7年9月27日(土)		会場	安曇野市内
実施主体	安曇野市		課・事務局	政策経営課
全体概要	国内友好（友好交流）都市の首長を招いて交流会を開催する。			
備考				

安曇野市制施行 20 周年記念事業

個別事業実施計画書

事業名	記念アトラクション及び番組招致			
事業区分	1 特別事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	12	委託料	9,900	開催委託料
	予算合計		9,900	
実施日	令和 7 年 11 月 ～令和 8 年 3 月		会場	安曇野市内
実施主体	安曇野市		課・事務局	政策経営課
全体概要	市制 20 周年を記念し、市内ダンスチーム等によるパレードやキッチンカー等が出展するイベントを実施。 また、テレビ番組の招致を行い、市民の祝賀ムードの醸成と安曇野市の PR を行う。			
備考				

安曇野市制施行 20 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	安曇野市制施行 20 周年記念式典			
事業区分	1 特別事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	7	報償費	1,750	記念品・謝礼など
	8	旅費	100	式典アトラクション出演者などの実費弁償
	10	需用費	242	記念式典にかかる消耗品、印刷製本など
	11	役務費	1,584	新聞広告
	12	委託料	11,366	記念式典会場準備等委託事業など
	予算合計		15,042	
実施日	令和 7 年 9 月 28 日(日)		会場	安曇野市総合体育館
実施主体	安曇野市		課・事務局	秘書広報課
全体概要	記念式典では、20 周年記念式典放映動画の上映、高校生の書道パフォーマンス、小中学生を対象とした作文コンクール（テーマ：未来の安曇野市）の入賞者の作文を発表する。また、施設内でプロジェクションマッピングを上映する。 市功労者表彰式（例年 1 月開催）を 20 周年記念式典の中で開催する。 安曇野市で活動されている団体が実施している「市民活動フェスタ」を屋外などで同時開催する。			
備考				

安曇野市制施行 20 周年記念事業

個別事業実施計画書

事業名	安曇野市制施行 20 周年記念式典放映用等動画制作			
事業区分	1 特別事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	12	委託料	3,400	映像制作
	予算合計		3,400	
実施日	令和 7 年 9 月 28 日(日)		会場	安曇野市総合体育館
実施主体	安曇野市		課・事務局	秘書広報課
全体概要	安曇野市制施行 20 周年記念式典にて、市の紹介と市制 20 年間の歩みなどを振り返るとともに、市民の皆さんの活動などから、これからの安曇野市の明るい未来をイメージするような映像を作成する。また映像は、記念式典での放映のほか市公式 SNS に掲載することで、多くの市民に観ていただき、市の歴史・取組みを改めて知っていただき、郷土を想う気持ちをさらに深める機会とする。 ①映像時間 …… 10 分程度 ②放映等の予定…… 記念式典での放映 安曇野市公式 SNS（YouTube）への掲載 ※式典日より公開 ③成果物 …… DVD 3 枚、ブルーレイ 3 枚			
備考				

安曇野市制施行 20 周年記念事業

個別事業実施計画書

事業名	広報あづみの「安曇野市制施行 20 周年記念号」発行			
事業区分	1 特別事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	10	需用費	3,036	印刷製本費
	12	委託料	2,106	配布作業、デザイン業務
	予算合計		5,142	
実施日	令和 7 年 9 月 28 日(日)		会場	—
実施主体	安曇野市		課・事務局	秘書広報課
全体概要	市制 20 周年を記念し、市制 20 年間の歩みを振り返るとともに市民の活動などを紹介、多くの市民の方へインタビューを実施し、市民の顔が見える広報紙を作成する。 記念号は、全戸配布並びに式典での記念品とする。 ①予定ページ数等… A4 版 36 ページ（カラー） ②広報紙発行 … 令和 7 年 9 月 28 日 ③広報紙発行部数… 式典用：1,200 部、全戸配布：38,800 部			
備考				

安曇野市制施行 20 周年記念事業

個別事業実施計画書

事業名	農業リーフレット作成			
事業区分	1 特別事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	12	委託料	4,950	リーフレット作成費（5,000 部）
	予算合計		4,950	
実施日	令和 7 年		会場	—
実施主体	安曇野市		課・事務局	農政課
全体概要	安曇野にとって、文化面、産業面、観光面など、多面的に重要な位置づけを持つ農業に特化した総合的なリーフレットを作成。将来にわたって持続可能な安曇野の農村風景を守るため、20 周年を機に市民の農業への関心を高めるとともに、安曇野ブランドを市外に PR する。 併せて、世界農業遺産認定を見据えた啓発活動に活用する。 ●事業内容：農ある風景や安曇野ブランドの農産物・生産者の撮影・記録、リーフレット作成 ●リーフレット掲載内容：特産品や生産者の紹介、春夏秋冬の農のある風景、伝統食等 ●利用目的：安曇野ブランドの発信、観光 PR、次世代への継承 ●配布方法：市窓口・各農産物販売・PR イベント・就農相談会			
備考				

安曇野市制施行 20 周年記念事業

個別事業実施計画書

事業名	安曇野市技能者褒賞			
事業区分	1 特別事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	7	報償費	315	記念品代、贈呈用写真代、土産代
	10	需用費	50	賞状用紙代、演台花代、その他消耗品費
	11	役務費	77	賞状筆耕代
	予算合計		442	
実施日	令和 7 年 11 月 5 日(水)		会場	安曇野市役所本庁舎
実施主体	安曇野市		課・事務局	商工労政課
全体概要	市内在住の優れた技能者（製造業、建設土木業等の同一職種に概ね 30 年以上従事し、その技術の高さが認められ、且つ後進の育成等業界の発展に寄与した者）を褒賞する。 市制 20 周年を記念し、市独自として初めて当事業を実施することで、受章者の長きにわたり同一の職業に従事され、その優れた技能を称えると共に、市内産業等の発展のために役立てていただいた功績を広く披露する。 なお、記念品として令和 7 年に開設 40 周年を迎える「あづみ野ガラス工房」へ名入れしたオリジナルガラス製品の製作を依頼し、贈呈する。			
備考				

安曇野市制施行 20 周年記念事業

個別事業実施計画書

事業名	安曇野市小中学生作文コンクール			
事業区分	1 特別事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	7	報償費	370	入賞者賞品
	10	需用費	20	賞状代
	11	役務費	36	賞状筆耕
	予算合計		426	
実施日	令和7年4月～9月		会場	安曇野市総合体育館
実施主体	安曇野市		課・事務局	学校教育課
全体概要	市制 20 周年を記念し、市内小中学生に「未来の安曇野市」を考えてもらう機会とするため、『未来の安曇野市』をテーマに作文コンクールを行う。 対象は市内小学校5～6年生及び中学生全学年とし、コンクール入賞者は9月28日に行う市制施行20周年記念式典にて発表と表彰（賞状と賞品を授与）を行う。			
備考				

安曇野市制施行 20 周年記念事業

個別事業実施計画書

事業名	第 7 回田淵行男賞写真作品公募			
事業区分	1 特別事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	18	負担金補助 及び交付金	2,000	事業運営費
	予算合計		2,000	
実施日	応募受付 令和 6 年 12 月～ 令和 7 年 2 月 審査 令和 7 年 3 月 結果発表 令和 7 年 4 月 表彰式 令和 7 年 8 月 10 日 市内展示 令和 7 年 8 月 巡回展 令和 7 年 8 月～ 田淵行男記念館展示 令和 7 年 10 月		会場	田淵行男記念館 穂高交流学习センター ニコンサロン東京 ニコンサロン大阪 市内小中学校
実施主体	安曇野市、田淵行男賞写真作品公募実行委員会		課・事務局	文化課
全体概要	市制施行 20 周年を記念し、名誉市民・田淵行男の顕彰と山岳写真・自然写真分野の発展、新人の発掘を目的として、写真作品の公募を実施。同公募は平成 12 年に創設され、約 5 年毎に開催。今回は、令和 6 年度から事業に着手し、6 年度中に入選作品の選考まで行い、7 年度に選考結果の発表・表彰式・展覧会を開催する。			
備考				

安曇野市制施行 20 周年記念事業

個別事業実施計画書

事業名	戦後 80 年平和事業企画展「日中戦争、太平洋戦争下の安曇野の人々」			
事業区分	1 特別事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	7	報償費	30	企画展講座講師謝礼
	8	旅費	31	企画展講座講師等旅費
	11	役務費	30	広告料
	12	委託料	714	企画展ポスター・チラシ・ブックレット・看板等製作
	予算合計		805	
実施日	令和 7 年 8 月 2 日(土) ～10 月 5 日(日)		会場	豊科郷土博物館
実施主体	安曇野市		課・事務局	文化課
全体概要	合併後 20 年が経とうとしている今、戦没者や戦争遺跡に対する市民の関心は、旧町村の枠を超えて安曇野市全域へと広がってきている。一方で、戦後 80 年が経過し、戦争体験を伝える人々の多くが鬼籍に入り、戦争の記憶の風化も懸念されている。 そこで市制施行 20 周年、戦後 80 年の節目を期して、豊科郷土博物館で戦争展を開催する。展示では、外地や戦場へ向かった安曇野市域出身者に焦点を当て、軍隊手帳をはじめとする遺品のほか、米軍側の資料を手掛かりとして、彼らの足跡をたどっていく。 また戦没者のほか、市内の戦争遺跡等に関する博物館の研究成果をまとめたブックレットを刊行する。			
備考				

安曇野市制施行 20 周年記念事業

個別事業実施計画書

事業名	令和 7 年度安曇野市美術館 秋の特別展 あづみのガラス工房 40 周年記念展			
事業区分	1 特別事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	18	負担金補助 及び交付金	3,895	記念展運営費
	予算合計		3,895	
実施日	令和 7 年 8 月 30 日(土) ～10 月 5 日(日)		会場	安曇野市美術館
実施主体	主催：安曇野文化財団、 豊科開発公社 共催：安曇野市、 安曇野市教育委員会		課・事務局	文化課
全体概要	市制施行 20 周年を記念し、開房以来 40 年にわたり安曇野のガラス工芸文化の発展・普及を支えてきた、安曇野ガラス工房ゆかりの作家等の作品を一堂に展示する展覧会を開催する。 多摩美術大学教授、歴代のガラス工房在籍作家及び多摩美術大学学生の作品を広く市民に紹介し、ガラス工芸分野の一層の振興を図る。			
備考				

安曇野市制施行 20 周年記念事業

個別事業実施計画書

事業名	戦後 80 年平和事業企画展・文書館後期企画展 「手記 80 年の時を超えて」			
事業区分	1 特別事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	7	報償費	90	企画展講演会講師謝礼
	8	旅費	26	企画展講演会講師旅費
	12	委託料	139	企画展ポスター・チラシ、看板製作
	予算合計		255	
実施日	令和 7 年 9 月 14 日(日) ～12 月 28 日(日)		会場	安曇野市文書館
実施主体	安曇野市		課・事務局	文化課
全体概要	市制施行 20 周年に際し、文書館が市内全域から収集した資料を活用した企画展を開催する。特に令和 7 年は戦後 80 年にあたるため、平和の尊さを再認識すべく、戦争関係資料を活用した企画展を開催する。展示では、戦時中の内地における暮らしやできごとに焦点を当てる。展示資料では、令和 6 年度に市指定有形文化財に登録された「清澤洌文庫」の中から『暗黒日記』や、軍事郵便、雑誌「信濃不二」等を取り上げ、当時の人々の思いが綴られた手記から先の大戦を振り返るものとする。 ○関連企画 ・講演会：清澤洌『暗黒日記』市文化財指定記念講演会 開催日：9 月 21 日(日) 講師：柴田紳一氏（國學院大學文化准教授） ・講座：（演題未定）開催日：10 月 26 日 講師：平沢重人（文書館長） ・講座：（演題未定）開催日：11 月 16 日 講師：幅国洋（文書館職員）			
備考				

安曇野市制施行 20 周年記念事業

個別事業実施計画書

事業名	新田樹（木村伊兵衛賞受賞者）「サハリン」展			
事業区分	1 特別事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	18	負担金補助 及び交付金	600	事業運営費
	予算合計		600	
実施日	令和7年12月 ～令和8年2月		会場	田淵行男記念館
実施主体	主催：田淵行男記念館、 佐藤大史写真事務所 共催：安曇野市		課・事務局	文化課
全体概要	市制施行 20 周年を記念し、名誉市民・田淵行男の顕彰施設である田淵行男記念館において、安曇野市における写真文化の一層の興隆を図るために、写真家・新田樹の作品展を開催。 主催に入る佐藤大史写真事務所の代表・佐藤大史さんは、安曇野市在住で市の美術館でも展覧会を何度も開催している写真家である。今回、世界を被写体にした作品で有名な賞を受賞している写真家・新田樹さんの写真を市民等に紹介することで、安曇野地域での写真芸術の信仰普及を進めたいと、田淵行男記念館と共催での展覧会を企画。			
備考				

2 冠事業（市）

安曇野市制施行 20 周年記念事業

個別事業実施計画書

事業名	戦後 80 年平和事業 安曇野市平和学習 広島平和記念式典参加事業成果発表会及び平和トークディスカッション			
事業区分	2 冠事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	7	報償費	50	講師等謝礼
	12	委託料	77	動画作成委託料
	予算合計		127	
実施日	令和 7 年 9 月 13 日(土)		会場	安曇野市役所本庁舎
実施主体	安曇野市		課・事務局	総務課
全体概要	安曇野市平和都市宣言に係る事業として、過去に起きた戦争の悲惨さを実際に見る機会を通じ、平和について学び、考えるなど平和意識の高揚を図ることを目的に、市の将来を担う中学生による広島平和記念式典参加事業を毎年実施。 また、令和 4 年度から、松本大学の平和学習サークル「平和創造研究会」と連携して実施しており、大学生のサポートを受けながら学習会と成果発表会を開催。			
20 周年記念として特別に実施する内容	20 周年と戦後 80 年を機に例年の広島平和記念式典参加事業平和学習成果発表会の後に、過去に広島平和記念式典に参加した生徒等に集ってもらい、平和への思いについてトークディスカッションを行う。			
備考				

安曇野市制施行 20 周年記念事業

個別事業実施計画書

事業名	令和7年度 安曇野市共生社会×文化芸術フェスタ			
事業区分	2 冠事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	7	報償費	400	講師謝礼
	10	需用費	200	消耗品費（ワークショップ材料費外）
	12	委託料	2,523	イベント運営委託
	予算合計		3,123	
実施日	令和7年 10月4日(土),5日(日)		会場	碌山公園芝生広場 研成ホール・研修室1,2
実施主体	安曇野市、安曇野市共生社会 づくりフォーラム実行委員会		課・事務局	人権共生課
全体概要	●共生社会づくりフォーラム 年齢・性別・性的指向・性自認・国籍・障がいの有無等にかかわらず、だれもが個性と能力を発揮し、活躍していく共生社会の実現に向けて、ともに考え実践に結び付けていくための交流の場とする。 （ア）パネルディスカッション「共生社会とアートコミュニケーション」（仮称） （イ）事例発表：高齢者福祉施設（外国籍従業員あり）や養護施設等 ●あづみの国際 DAY！2025 ステージ発表や物品販売、展示などを通して、国籍・民族の違いにかかわらず、互いの文化などを理解し合う交流の場とする。 ・ステージ発表 ・ブースでの多国籍料理、雑貨の販売等			
20 周年記念として特別に実施する内容	20 周年を記念し、毎年開催している「共生社会づくりフォーラム」と「あづみの国際 DAY！」を同時開催とし、「共生社会をつくるアート」と「インクルーシブマルシェ」を追加で行うことで、多様な価値観や感性を表現する（人々の間に共感や理解を生む）文化芸術を足がかりとし、互いに認め合う体験型ワークや多様な人々が交流する場を創出し、尊重し合いながら共に生きる共生社会の大切さを学ぶ機会を提供する。			
備考	穂高社会福祉協議会等が主催の「わんぱく広場ふれあいまつり」を同時開催			

安曇野市制施行 20 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	令和7年度 安曇野市人権のつどい			
事業区分	2 冠事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	7	報償費	570	講師謝礼
	予算合計		570	
実施日	令和7年12月6日(土)		会場	豊科公民館
実施主体	安曇野市、 安曇野市教育委員会		課・事務局	人権共生課
全体概要	・全国中学生人権作文コンテスト松本地区大会市内入選者表彰 ・人権講演 ・人権デザインプロジェクトポスター、 安曇野市の人権に関する資料等の展示 ・その他			
20周年記念として特別に実施する内容	20周年を記念し、人権尊重の意識向上を図り、差別のない共生社会づくりを推進するため、特別講師として政治学者の姜 尚中（カン サンジュン）氏をお招きしたい。			
備考	人権講演は、「企業人権啓発講演会」を兼ねて開催することを想定している。			

安曇野市制施行 20 周年記念事業

個別事業実施計画書

事業名	令和7年度 協働のまちづくり講演会			
事業区分	2 冠事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	11	役務費	637	講師派遣手数料
	予算合計		637	
実施日	令和7年10月26日(日)		会場	堀金総合体育館
実施主体	安曇野市		課・事務局	地域づくり課
全体概要	協働によるまちづくりに関する市民の理解向上を図るとともに、市民一人ひとりの主体的なまちづくりへの参画を促進する契機として講演会を開催する。			
20周年記念として特別に実施する内容	市制施行 20 周年を記念して協働によるまちづくりを推進し、市民の協働意識の醸成を図るため、コミュニティデザイナーとして全国の地域づくりの現場で活躍されている山崎亮さんを講師に招いて講演会を開催する。 【講師紹介】山崎 亮（studio-L 代表） 1973 年愛知県生まれ。大阪府立大学大学院および東京大学大学院修了。博士（工学）。建築・ランドスケープ設計事務所を経て、2005 年に studio-L を設立。地域の課題を地域に住む人たちが解決するためのコミュニティデザインに携わる。まちづくりのワークショップ、住民参加型の総合計画づくり、市民参加型のパークマネジメントなどに関するプロジェクトが多い。 著書に『コミュニティデザインの源流（太田出版）』、『縮充する日本（PHP 新書）』、『地域ごはん日記（パイインターナショナル）』、『ケアするまちのデザイン（医学書院）』などがある。			
備考				

安曇野市制施行 20 周年記念事業

個別事業実施計画書

事業名	「光城山 1000 人 SAKURA プロジェクト」事業			
事業区分	2 冠事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	7	報償費	138	記念品
	10	需用費	88	記念パンフレット印刷製本
	12	委託料	58	送迎バス運転業務
	予算合計		284	
実施日	令和 7 年 11 月 29 日(土) (予備日 30 日(日))		会場	光城山登山口駐車場
実施主体	安曇野市、光城山 1000 人 SAKURA プロジェクト		課・事務局	地域づくり課
全体概要	光城山 1000 人 SAKURA プロジェクトは、市民と市が協働により、光城山に係る課題を解決し、将来に渡り市民に親しまれ、魅力ある地域づくりに取り組んでいる。これまで、老木化した桜の植栽や生育管理、自然環境の保全や歴史・文化の継承等を実施してきた。			
20 周年記念として特別に実施する内容	平成 27 年度に市制施行 10 周年記念事業として市民と共に 300 本の桜を植栽したが、その際、市内の小学生等に 10 年後の自分に向けた手紙をタイムカプセルに入れて埋めた。 今回、そのタイムカプセルを掘り起こし、お披露目するとともに、プロジェクトの活動を振り返る記念事業（登山イベント）を実施する。			
備考				

安曇野市制施行 20 周年記念事業

個別事業実施計画書

事業名	安曇野環境フェア 2025			
事業区分	2 冠事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	12	委託料	5,170	講演会、会場設営等委託
	予算合計		5,170	
実施日	令和 7 年 10 月 4 日(土),5 日(日) (講演会は別日、未定)		会場	環境フェア：堀金総合体育館周辺施設 講演会：豊科公民館（予定）
実施主体	安曇野市、 安曇野環境フェア実行委員会		課・事務局	環境課
全体概要	環境フェアは、環境にかかわる様々な情報を発信するイベントであり、市の環境基本計画及び行動計画による活動を広く紹介するとともに、より良い安曇野を創出していくため、「市民・事業者・行政」の三者が互いに情報を発信し、交流を深める場として、例年 2 日間にわたり、堀金総合体育館で開催している。 市内外で環境にかかわる取り組みを実施している企業や団体の皆様の活動を紹介するパネル展示や、環境に関わる体験コーナー、環境活動発表会などの企画を行っている。			
20 周年記念として特別に実施する内容	①多くの市民に参加いただけるよう会場を堀金中央公園まで広げて、様々な発表を行うための場の提供として屋外ステージの設置、青空フリーマーケット等を実施する予定。 ②市民の環境意識向上を図るため、環境フェア関連イベントとして「(仮称)安曇野環境フェア 2025 特別講演会」を開催する。			
備考				

安曇野市制施行 20 周年記念事業

個別事業実施計画書

事業名	被爆ピアノコンサート			
事業区分	2 冠事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	7	報償費	7	出演者土産
	12	委託料	1,227	コンサート開催委託料
	予算合計		1,234	
実施日	令和7年9月6日(土)		会場	豊科公民館
実施主体	安曇野市		課・事務局	福祉課
全体概要	広島で原爆の被害を受けた「被爆ピアノ」によるコンサートを行うことで、平和への思いをあらたにする機会とする。			
20周年記念として特別に実施する内容	市制 20 周年と戦後 80 年を機に、戦争の悲惨さと平和の尊さについて考える機会とするため、被爆ピアノコンサートを開催する。 また、市民の戦争と平和についての意識を高め、戦争の犠牲となった戦没者を追悼するため、戦没者追悼式と同日開催とする。			
備考				

安曇野市制施行 20 周年記念事業

個別事業実施計画書

事業名	認知症希望大使講演会 ～令和7年度安曇野市オレンジキャンペーン～			
事業区分	2 冠事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	7	報償費	150	講師謝礼
	8	旅費	18	講師旅費
	予算合計		168	
実施日	令和7年11月8日(土)		会場	堀金総合体育館
実施主体	安曇野市		課・事務局	高齢者介護課
全体概要	国際アルツハイマー病協会と世界保健機関が共同し、毎年9月を世界アルツハイマー月間と定め、国内外で認知症への理解を深める様々な取り組みを行っている。 安曇野市でも、世界アルツハイマーデー及び月間にあわせて、認知症になっても安心して暮らせる、やさしいまちづくりの推進のため、認知症に対する理解を深めることを目的としてオレンジキャンペーンを実施する。 オレンジキャンペーンの一環で、認知症の当事者からの講演会を開催し、認知症の理解を深める。			
20周年記念として特別に実施する内容	市制20周年にあわせて、認知症の理解の促進を図るため、全国で認知症希望大使として活躍している春原治子氏を招き、認知症の当事者の立場から、認知症への思い、生活上の工夫や心のありようを伺う講演会を開催する。講演内では、参加者と一緒に認知症を身近に考えるための時間を設ける。 【講師プロフィール】春原 治子（すのはら はるこ） 長野県上田市在住、80歳 元小学校教員 教職を定年退職後、長年ボランティア活動を続ける。認知症診断後、認知症であることを公表し、自身の経験や体験をもとに講演を行っている。 2020年に厚生労働省より「希望大使（認知症本人大使）」に選ばれる。			
備考				

安曇野市制施行 20 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	第 18 回安曇野花火			
事業区分	2 冠事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	18	負担金補助 及び交付金	1,000	花火発数増加分
	予算合計		1,000	
実施日	令和 7 年 8 月 14 日(木)		会場	明科御宝田遊水池
実施主体	安曇野市、 安曇野花火実行委員会		課・事務局	観光課
全体概要	「安曇野はひとつ」を合言葉に始まった安曇野花火は、安曇野を代表する夏のイベントとして親しまれていて、例年約 2 万人が来場する花火大会である。 4,000 発を超える色とりどりの花火が明科御宝田遊水池周辺を彩り、市民だけでなく市外からの来訪者も多い大会となっている。			
20 周年記念 として特別 に実施する 内容	20 周年記念としては、花火規模を拡大し、来場者の心に残る花火を打ち上げる。20 周年をお祝いするスターメインまたはメッセージ花火等を含め、約 100～150 発を増加し打ち上げる。（今後、実行委員会との調整により、花火の種類等を決定していく）			
備考				

安曇野市制施行 20 周年記念事業

個別事業実施計画書

事業名	安曇野オリジナルフォトブック			
事業区分	2 冠事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	12	委託料	1,650	フォトブック作成委託料
	予算合計		1,650	
実施日	令和 7 年 10 月		会場	—
実施主体	安曇野市		課・事務局	観光課
全体概要	市の魅力を発見・発信し、市への誘客を図ると同時に、市民のシビックプライドを醸成するため、インスタグラムを活用した「あづみのインスタグラムフォトコンテスト」を、2018 年から開催してきた。 事業は、コンテスト審査員で市内在住の写真家佐藤大史氏が、フォトコンテストの作品からセレクトした写真をまとめたオリジナルフォトブックを作成し、安曇野の今を残していく。			
20 周年記念として特別に実施する内容	20 周年を記念して、未来に残していきたい今の安曇野を多くの方に伝えるフォトブックを作成する。 フォトブックは、観光 PR イベント・移住相談会等での配布及び市内小中学校、図書館への配架を検討。 市ホームページでの閲覧も可能とし、観光 PR 素材としても活用していく予定。			
備考				

安曇野市制施行 20 周年記念事業

個別事業実施計画書

事業名	第 11 回信州安曇野ハーフマラソン			
事業区分	2 冠事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	18	負担金補助 及び交付金	3,820	記念ノベルティ作成、20 周年記念品
	予算合計		3,820	
実施日	令和 7 年 6 月 1 日(日)		会場	豊科南部総合公園 安曇野市総合体育館
実施主体	安曇野市、信州安曇野ハーフマラソン実行委員会		課・事務局	スポーツ推進課
全体概要	『安曇野 FUN RUN ～人と自然で安曇野流おもてなし～』を大会コンセプトに掲げ、県内外から 6,000 人を超えるランナーが参加し、約 700 人のボランティアが運営を支え開催されるハーフマラソン大会である。 初夏の安曇野の自然や歴史・文化などの多様な魅力を全国に向けて発信するとともに、そこに暮らす人々とのふれあいを体験することで、多くの安曇野ファンを獲得する。また、ボランティアや沿道応援などへの多くの市民参加により、おもてなし意識の向上とスポーツを通じた地域の活性化を目指し開催している。			
20 周年記念として特別に実施する内容	①エントリーランナー及びボランティア参加者へは、大会オリジナル T シャツを進呈しているが、それに合わせて 20 周年記念ノベルティを贈呈する。 ・エントリーランナー 7,000 人分とボランティア 800 人分 ・記念ノベルティ（案） タオル・ゼッケン留め・エコバック等 ②20 周年にちなみ、20 の倍数の順位でフィニッシュしたランナーに対して、安曇野市の特産物詰め合わせを贈呈する。 ③安曇野市名産の天蚕素材で製作した首掛け紐を付けたメダルをハーフの部・ファミリーの部の上位入賞者に贈呈する。			
備考				

安曇野市制施行 20 周年記念事業

個別事業実施計画書

事業名	令和 8 年 安曇野市二十歳の集い			
事業区分	2 冠事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	予算合計			
実施日	令和 8 年 1 月 11 日(日)		会場	安曇野市総合体育館
実施主体	安曇野市、 二十歳の集い実行委員会		課・事務局	生涯学習課
全体概要	安曇野市では、たくましく成長を遂げ、二十歳を迎える安曇野の若者たちが、生涯学習の一環として社会参加と明るく豊かな社会づくりへの積極的な意識・態度を養い、新しい自分や仲間と出会い未来を拓くこと、安曇野への愛着を深めてもらうことを目的として、「二十歳の集い」を開催する。 開催にあたっては、対象者の中から募集に応じた実行委員が、二十歳の集いを自ら企画・広報・運営している。			
20 周年記念として特別に実施する内容	・式典横断幕や式パンフレット、記念品（記念冊子）等に市制 20 周年であることを表記する。 ・実施内容は二十歳の集い実行委員会委員（20 歳を迎える当事者）によって決めている。 ・「2 分の 1 成人式」において、将来（10 年後）の自分宛てに書いた手紙を開封する。※市制 10 周年事業、ロケット型の容器に約 830 通を保管。			
備考				

安曇野市制施行 20 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	第 34 回信州安曇野薪能			
事業区分	2 冠事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	予算合計			
実施日	令和 7 年 8 月 23 日(土)		会場	明科龍門湊公園
実施主体	安曇野市、 信州安曇野薪能実行委員会		課・事務局	文化課
全体概要	明科龍門湊公園に能舞台を設営し、明科地区出身で安曇野市の名誉市民である能楽師・故青木祥二郎の子息等を招き、能楽を公演する。旧明科町で平成 3 年から始まり、令和 7 年で第 34 回目の開催となる。長年にわたり市の舞台芸術振興の中核をなす事業として継続してきている。			
20 周年記念 として特別 に実施する 内容	市制施行 20 周年を記念し、安曇野の民話に取材した新作能「犀龍小太郎」を演目として上演。			
備考				

安曇野市制施行 20 周年記念事業

個別事業実施計画書

事業名	熊井啓作品記念上映会・講演会			
事業区分	2 冠事業（市）			
事業費	節	節名称	予算額（千円）	主な内容
	7	報償費	23	講演司会者、講演出演者土産
	8	旅費	67	講演出演者・スタッフ旅費
	10	需用費	26	チラシ印刷、出演者食糧費、花束等
	11	役務費	264	講演出演者・スタッフ手配
	12	委託料	387	フィルム上映委託、交通誘導警備
	予算合計		767	
実施日	令和7年9月13日(土)		会場	豊科公民館
実施主体	安曇野市		課・事務局	文化課
全体概要	安曇野市名誉市民である熊井啓の功績を顕彰するため、熊井啓監督作品の DVD を市職員が放映して上映会を開催している（毎年作品を変えている）。			
20 周年記念として特別に実施する内容	市制施行 20 周年を記念し、安曇野市名誉市民である熊井啓の功績を顕彰するため、熊井作品の記念上映会と、映画出演者の講演会を開催する。 熊井啓監督作品「千利休 本覺坊遺文」（1989 年）(予定)のフィルム上映会と、作品に関連して奥田瑛二氏(予定)の講演会を開催。			
備考				

9. 設置要領

○安曇野市制施行20周年記念事業庁内検討部会設置要領

令和6年4月1日

安曇野市制施行20周年記念事業庁内検討部会設置要領

(趣旨)

第1条 この要領は、安曇野市制施行20周年記念事業（以下「記念事業」という。）の実施にあたり記念事業の計画的な運営及び円滑な推進のため、安曇野市制施行20周年記念事業庁内検討部会（以下「検討部会」という。）の設置及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2条 検討部会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 記念事業の実施計画案の策定に関すること。
- (2) 記念事業の実施及び推進に関すること。
- (3) 関係部課等との調整に関すること。
- (4) 関係諸団体との連絡調整に関すること。
- (5) その他特に調整を必要とする事項に関すること。

(組織)

第3条 検討部会の委員は、別表に掲げる職員をもって充てる。

(部会長)

第4条 検討部会に部会長を置く。

- 2 部会長は、政策経営課長をもって充てる。
- 3 部会長は、検討部会を代表し、会務を総理する。

(会議)

第5条 会議は、必要に応じて、部会長が招集する。

- 2 部会長は、必要に応じて、関係する職員の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(庶務)

第6条 検討部会の庶務は、政策部政策経営課において処理する。

(その他)

第7条 この要領に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

附 則

この要領は、令和6年4月1日から施行する。

別表（第3条関係）

○安曇野市制施行20周年記念事業 庁内検討部会
任期 令和6年4月1日～令和8年3月31日

20周年構成員（12人）
危機管理課長
総務課長
政策経営課長
地域づくり課長
福祉課長
健康推進課長
農政課長
商工労政課長
建設整備課長
経営管理課長
学校教育課長
議会事務局次長

※主管課長、危機管理課長及び議会事務局次長をもって組織する。

安曇野市制施行 20 周年記念事業 実施計画書

令和 7 年 3 月

作成：安曇野市 政策部 政策経営課

所在地 〒399-8281 長野県安曇野市豊科 6000 番地

電 話 0263-71-2000（代表）

0263-71-2401（直通）

ファックス 0263-71-5155

電子メール seisakukeiei@city.azumino.nagano.jp